

認可保育園におけるアレルギー疾患の実態調査 食物アレルギーを中心として

出典 日本小児アレルギー学会誌 (0914-2649) 19 巻 2 号 Page208-215 (2005. 06)
(<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2005186724>)

著者 佐藤弘 他

調査地域 福岡県

調査時期 1997～2002 年

調査対象 保育園 (0～6 歳)

依頼数 15339 人 (保護者)

有効回答数 15222 人

有効回答率 99.2%

診断方法 自己申告 (医師診断)

有症率 食物アレルギー 5.3%
アナフィラキシー 0.37%

年齢別有症率 0 歳 : 6.3%
1 歳 : 7.6%
2 歳 : 6.0%
3 歳 : 5.2%
4 歳 : 4.1%
5 歳 : 4.0%

調査概要 北九州市内の全保育園とその児を対象に食物アレルギー疾患の実態を調査した論文。園でも自宅と同様に食事制限している児は約 7 割であった。医師による食事制限指示は約 8 割、具体的な指導は約 7 割であった。